



発行責任者: 〒990-0832 山形市城西町2丁目10-11 武田 聰 <http://www.takedasatoshi.net/> 武田さとし 検索

■ご挨拶 ■H27年度決算内容 ■一般質問 ■市政トピックス ■活動フォトコーナー



市民の皆様の付託に  
しっかりと応えていくため、  
今後も真摯に  
活動してまいります！

## ご挨拶

日頃より活動へのご理解とご助言・ご意見を頂いております事に感謝申し上げます。  
さて、9月議会においては平成27年度決算や補正予算や事件決議等について慎重に審議し、可決・承認いたしました事をご報告いたします。

新市長が就任し、1年が経過した中、選挙公約等の進捗状況や今後の山形市のビジョンについて議会としてしっかりと政策議論を行っています。そして、その原点にあるのは、山形市がより暮らしやすい住みよいまちであるためにどのような手法で運営を行っていくのかという一点です。

本号には過日の一般質問内容や現在の市政課題等もできるだけ多く掲載しています。議員の仕事の大半は勿論日頃から現場実態を良く知った上で、より良い具体的な政策提言とその実現を目指していく事にあります。今後も活動を深めてまいります。

本紙面の内容のみならず、今後とも市政に対する率直なご意見等をお寄せ下さい。

## 9月定例会トピックス

### 平成27年度 決算を認定

山形市のお財布の中身(割合)はどうなってるの?

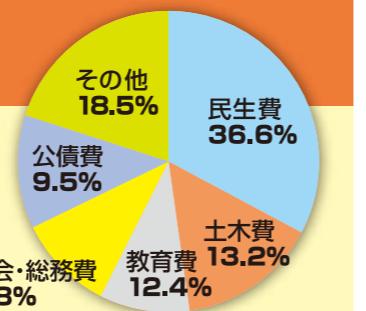
#### 【歳入(収入)】

一般会計歳入  
925億2,657万円



#### 【歳出(支出)】

一般会計歳出  
905億2,241万円



### 9月補正予算 14億926万円(一般会計)を可決

**第一小学校旧校舎リノベーション事業(1,069万円)**  
第一小学校舎の2階3階部分の大規模改修を行い、新たなコンセプトで賑わい創出や学びの拠点としてのリノベーション事業の基本構想を委託。

**B型肝炎予防接種事業(3,439万円)**

国のB型肝炎ワクチンの定期接種化に合わせ、10月以前に接種した1歳児は全額、1歳から3歳児までは一部費用を市単独で助成。

(補正予算で市民の暮らしにどう影響するのか?)

外国人観光誘客推進事業(1,709万円)

海外の旅行事業者を対象に樹氷視察ツアーや観光案内誘導サインの多言語化など。

武田さとしの市議会レポート vol.18



## 武田さとし Profile (平成28年10月現在)



生年月日 昭和43年6月10日生まれ  
家族構成 妻、長女(大学生)、長男(中学生)

趣味・特技 水泳は小学校四年生以来、ずっと続けています。  
今では健康維持とストレス解消に非常に役立っています。  
身長 182cm 血液型 B型

略歴 S56.3 山形市立第四小学校卒  
S59.3 山形市立第五中学校卒  
S61.9 アジア大会銀メダル(水泳)  
S62.3 日本大学山形高校卒  
S63.4 アジア選手権優勝(水泳)  
S63.9 ソウルオリンピック水泳日本代表  
H 3.3 早稲田大学人間科学部卒

H 3.4 東北電力株式会社入社  
H 4.9 べにばな国体優勝(水泳)  
H 19.5 山形市議会議員(1期目)  
H 23.5 山形市議会議員(2期目)  
H 26.4 山形市立第七小学校PTA会長  
H 27.5 山形市議会議員(3期目)

現職 <議会関係> 産業文教委員会 委員  
議会運営委員会 委員  
会派 緑政会 幹事長  
<その他の役職> 山形県水泳連盟理事長  
早稲田大学校友会山形県支部幹事  
日大山形高校水泳部 桜花会 会長



皆様のご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

市政へのご意見・ご相談はこちらまで

武田さとし 事務所  
山形市本町二丁目1-6 TEL.023-623-2377  
自宅 山形市城西町二丁目10-11



ブログ・ツイッターは随时更新中!

ツイッターのアカウントは @swim3104  
フェイスブックもやってます!

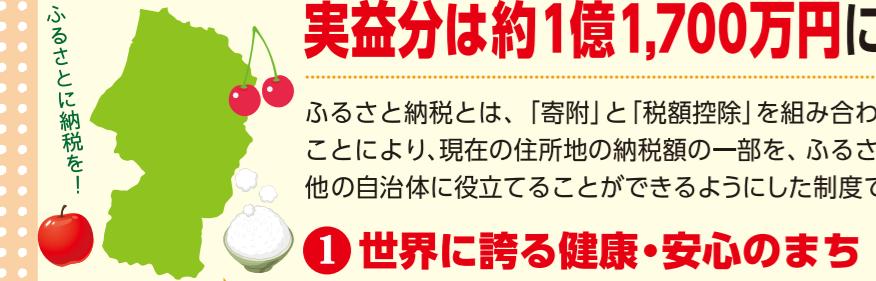
武田さとし 検索

<http://www.takedasatoshi.net/>

# Close up! クローズアップ 市政トピックス

市政トピックス① 平成27年度ふるさと納税額は約1億9,900万円

～経費支出(返礼品、委託費用等)を差し引いた  
実益分は約1億1,700万円に～



①世界に誇る健康・安心のまち  
「健康医療先進都市の実現」

頂いた寄付金  
はコチラに

②「子育て・教育環境」の充実

議会質疑で、単に納税額だけが独り歩きするのではなく「この制度を進める上で収益と支出（支出経費や他都市への納税額等）の差額をしっかり確認した上で進めるべき」と申し上げています。

市の目標額は今年度10億円としていますが、28年度は返税率を20%→50%としているため、全体の納税額は上昇しますが、収益率は低くなります。仮に10億円の寄付を達成した場合の実益分は2.6億円程度となる見込みです。他自治体では逆転現象も起きているところもあり、この収入額も変動要素も大きいので安定財源とは言い切れません。私はこの制度で山形を知つてもらい、足を運んでいただき、各種產品の理解促進や公平な地元産業の活性化に寄与していくことが重要と考えておらず、今後も議論を深めてまいります。

山形市 返礼品ランキング	
1位	ふじりんご
2位	ラ・フランス&葉とらずふじりんご詰め合わせ
3位	もも(白桃)



市政トピックス③ 山形五堰について

～農業の歴史と賑わい創出へ、  
一方で豪雨対策等の早期対応も求められる～

山形五堰 → 笹堰・御殿堰・八ヶ郷堰・宮町堰・双月堰



五堰（農業用水路）は約400年前に造られたといわれ、馬見ヶ崎川上流から一括取水され、西に向かって枝分かれを繰り返しながら市街地を流下していきます。市街地を網の目のように流れていた堰は、全国でも珍しく、全長約115kmの歴史財産もあります。

堰の役割は農産物の生産、夕涼みなどが楽しめる親水、火災時の防火用水、地下水涵養、生態系維持・保存などがありますが、最近では七日町を通る御殿堰を「まちなか賑わいの拠点」として整備し観光拠点にもなっています。一方、集中豪雨等で堰が氾濫し、床下浸水に繋がるケースも増えており、その抜本対策も求められています。

今回の質問では関係部署が複数にまたがっている点を指摘し、早期対応のための府内プロジェクトチームの結成などによる一元対応などの対策強化を求めました。

市政トピックス② 六魂祭の経験を生かした県内の祭りの集積を！

山形まるごと祭りだワッショイ！  
が開催される！ 2016年10月1日(土)に開催

県内の祭りを山形市中心部で一同に会し開催され、お祭りエリアは国道112号線 旅籠町交差点（栄玉堂角）から文翔館西交差点（山新メディアタワー角）までの約250m、その他飲食・物産エリア、県内物産展エリアなど、山形をまるごと体感できるイベントとして山形商工会議所が中心となり県と市が協賛して開かれました。



お祭りの参加団体は11団体

- ①山形花笠まつり（山形市） ②山形伝統工芸御輿（山形市）
- ③酒田まつり（酒田市） ④新庄まつり（新庄市） ⑤徳内まつり（村山市）
- ⑥寒河江まつり（寒河江市） ⑦黒獅子祭り（長井市） ⑧カセ鳥祭り（上山市）
- ⑨夏宵まつり（庄内町） ⑩梓山獅子踊り（米沢市）
- ⑪やまがた愛の武将隊（山形県）



これまでの議会質疑で平成26年に開催された東北六魂祭の経験を生かした賑わいづくりを継続していく必要があると提言をしてきており、初めてのイベントとして歴史を刻んだものと思います。また、若干PR不足等の声も頂きましたので、今後一層議論を深めながら定着したイベントになるように提言してまいります。

市政トピックス④ 人口30万人を目指すことについて

2050年までの人口30万人を達成する具体的シナリオは？

山形市の目標：現在約25万4千人→2050年30万人へ

社人研推計：2060年人口予測→16万4千人

今後14万人分の人口増対策が必要！

他自治体と比較し、特に魅力ある都市づくりのための思い切った施策推進が必要であるとし、各種の政策を提言。また、施策推進上のリスクとして、

- ①大規模な公共投資等による財政指数の大幅低下
- ②高速交通網等整備による逆に人口が流失するストロー減少
- ③施策を進める上での地域的公平性等の観点からの反動、反発などの政策リスク

市長答弁

などについて伺いました。

- ・人口30万人都市は山形市がこれまで長いこと掲げ続けているもので堅持していく。
- ・統計での人口予測は極めて難しく、不確実性が高い。
- ・山形市は都市機能を維持し充実させ、まちの総合的魅力を高めることで、東北のダム機能の役割を果たしたい。
- ・思い切った施策は必要だが、予算の掛かるものは、財政リスクも出るため、財政規律の範囲内でチャレンジしていく。
- ・市民にとって大きな、本当の意味でのリスクをとるつもりはない。

今後も、より具体的な施策展開と費用対効果等を適宜確認しながら市民生活の維持・向上に力を注いでまいります。



人口30万人を達成するには思い切った施策が必要！

平成28年9月 定例議会一般質問より  
(通算11回目) 【質問者】武田さとし

【武田さとしの議会への質問と提言】

\*山形市議会ホームページから転載の質問内容が見れます。

武田さとしの議会への質問と提言。

Q & A

ある事業者への協力を仰ぎ、市循環バスや商工会議所バス、JRなど連携した取組みを行う必要があると思うかどうか？

Q キャッシュレスで使えるバス等でのICカード化を急く必要があると考えているが、設備投資費用が課題。

ともに、市民に対して周知を図り、利用を促していく。

地区のあり方を聞きとらせていただいている。今後については、全地権者との面談を終えた段階で更なる検討を進めていきたい。図書館分室設置の提案については、どのような今後の検討の中でも考えてまいりたい。

種課題に対応してはどうか？

交流や障がい者スポーツに関する課題などを、一体的に部門横断で検討実施する組織が求められていると思うが、仮称スポーツ・文化部を設置し、一体的に各

A 利用者の利便性向上や利用実態の把握などに大きく貢献するものと考えているが、設備投資費用が課題。ただ、今年の3月策定の公共交通網形成計画に「ICカード導入検討」を掲げており利便性を高めるためにも、ICカード化の導入に向け交通事業者に働きかけていく。

Q 馬見ヶ崎さくらライトアップは、年々、県外観光客からの人気も高まってきている。現在のライトアップ区間を松原淨水場前付近まで延長することできれば、賑わいや見事な桜並木通りをPDRできると考えるがどうか？

A 山形市の桜の名所として定着させており12日間で12万7千人が多いという多くの方々にお越しいただいた。範囲の拡大については、地域住民の皆様や関係団体のご意見を踏まえながら調査していく。

Q とともに、必要なプロジェクトチームの活用も図りながら、スポーツ振興及びスポーツに関わる多様な行政施策を進めてまいりたい。また、組織のあり方についても調査・研究を進めていく。

\*山形市議会報に掲載予定の内容以外を中心に記載しています。